2011年4月15日

お客様各位

三菱電機株式会社

計画停電などの長時間停電における三菱小容量UPSの運用について(お願い)

3月11日に発生しました、東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
この震災の影響で、今後とも計画停電などの長時間停電が実施される場合があります。
つきましては、弊社UPS（容量5kVA以下の製品）の運用に関するお願いを下記の通りご連絡させていただきます。

記

１．弊社UPSは停電などの電源異常が発生した場合、バッテリにより5～10分間のバックアップ運転を想定した仕様となっており、長時間停電のバックアップには対応していません。
また、停電により頻繁にバックアップ運転をすることで充電時間が不足しバックアップ時間が短くなったり、バッテリの劣化も促進します。適正な負荷の停止のため、以下に弊社にて推奨する運用方法を記載いたします。

（１）UPSをコンピュータと接続している場合はUPS管理ソフトウエア(FREQSHIPやFREQSHIP-min)を使用して停電発生時にOSシャットダウンを実施する。
（２）計画停電などの長時間停電の開始に合せて、あらかじめUPSに接続している負荷機器を停止させ、その後UPSを停止する。
＊UPSの取扱につきましては、該当機種の取扱説明書をご確認願います。

２．バッテリが完全放電した場合、定格容量の90％まで充電するには充電時間が8時間以上(増設バッテリをご使用の場合は24時間以上)必要です。
充電時間が不足することも想定され、バックアップ時間が定格時間より短くなりますのでご注意ください。

３．バッテリの期待寿命を経過してのご使用や、表示パネルにBATTERYランプ（赤色）が点灯している場合はバッテリ寿命となっており、停電時に十分なバックアップ運転ができない場合があります。速やかにバッテリ交換をお願いいたします。
＊バッテリが過度に劣化した場合、復電時に起動できない場合があります。緊急度に応じて、UPSを使用せず負荷へ給電する等の対応をお願いいたします。

以上

注：4月1日に今回の震災を「東日本大震災」と呼称することが決まったことを受けての名称改定および計画停電は既に実施されないケースが多いので「計画停電などの長時間停電」という表現に見直しております。お客様に実施頂く内容の変更はありません。

＜お問合せ先＞
[三菱小容量UPS技術相談窓口]
[TEL受付]受付9：00～16：30月～金曜(土日祝日、当社休業日を除く）…(084)926-8300
[FAX受付]受信は随時、対応は営業翌日より実施 …(084)926-8340
[E-mail受付]受信は随時、対応は翌営業日より実施 …frequps@nj.MitsubishiElectric.co.jp
[ホームページ]
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/frequps/